

平成30年度

島根大学大学院自然科学研究科博士前期課程

環境システム科学専攻

(建築デザイン学コース)

入試問題

【 英 語 】

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 2 ページ，解答用紙 2 枚である。
指示があってから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は，持ち帰ること。

環境システム科学専攻
(建築デザイン学コース) 英語 問題

問1

下記文章は平成30年2月8日にThe Yomiuri Shimbun(読売新聞英字版)に掲載された、在宅医療に関する新聞記事である。65歳以上の高齢者が増え続ける現在、厚生労働省は地域ごとに医療を支える地域包括ケアシステム、特に在宅医療を推進している。患者と医者との間にケアマネージャーを置き、医師とケアマネージャーが連携して、自宅での療養を実現する。この記事を読み、現在の在宅医療が抱える問題、またあなたが考える高齢者を支える地域コミュニティのあり方について日本語で答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(From The Yomiuri Shimbun, Feb. 8, 2018)

the Health, Labor and Welfare Ministry : 厚生労働省, burden : 重荷を負わせる,
round-the clock : 24時間ぶっ通しの, remuneration : 報酬

環境システム科学専攻
(建築デザイン学コース) 英語 問題

問2. 以下の英文を全訳せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典：S. P. Timoshenko and J. N. Goodier "Theory of Elasticity Third edition" (一部改訂)

external force: 外力, deformation: 変形, undergo: ~を受ける, elastic: 弾性的な, i.e.: すなわち,
resume: 回復する, assume: ~と仮定する, homogeneous: 均質な,
specific physical property: 物理的な特性, isotropic: 等方性である